

◆ 平成30年5月19日（土）九州北部豪雨災害に伴う農業ボランティア（第28回災害ボランティア活動）を朝倉市大庭地区にて実施しました。

筑後信用金庫は、第28回災害ボランティア活動として、平成30年5月19日（土）朝倉市大庭地区にて復興支援の島らっきょう畑の雑草取りを実施しました。今回は、開催日が金庫内研修と重なり、参加者3名（うち女性2名）の活動となりました。当日は、午後から少し日差しが強くなったものの、午前中曇り日でかつ終日心地よい風が吹いており、気持ちよく作業が進みました。また、作業中には、雑草の間に、ヒバリの巣を仲間が見つke、雛鳥4羽が口をあけ親鳥を待つ様子を見て和みました。

活動内容は、前回同様、島らっきょうの新芽とともに成長している雑草を取りながら表面の固い土をほぐすことです。最近、雨が降るため、雑草の成長も早いようです。

作業は、当初、石橋氏（島らっきょうプロジェクト代表）と私たち3名の計4名の作業でしたが、予定が急きょ変更となり、午前中半ばから私たち3名の作業となりました。今回は、前回と比べて前日の雨で土が柔らかく雑草がとりにやすいため、気持ちよくできました。

石橋氏の予定変更の理由は、5月18日（金）の新聞に掲載された、「朝倉産らっきょうで復興支援」と題する島らっきょうに関する支援の記事の影響により、島らっきょうの問い合わせが増加したこと、また新聞社・テレビ局の取材依頼等によりその打合せのほか納品作業等に対応するためのうれしいものでした。今後、島らっきょうがいろんな店先で見かけるようになるかもしれませんが、これは石橋氏の久留米市や福岡市等でのプレゼンの成果と思います。

今回の作業、皆さんお疲れ様でした。



【活動風景】



① 作業風景 (その1)



② 作業風景 (その2)



③ 島らっきょう畑 (その1)



④ 島らっきょう畑 (その2)



⑤ ヒバリのひな (その1)



⑥ ヒバリのひな (その2)